

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅠ 単位数：3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組

教科担当者：（1 組：渡邊，前村，中村）

使用教科書：（啓林館 『LANDMARK Fit English CommunicationⅠ』）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 英語の特徴やきまりに関する事項を理解し，身に着けるようにする。
- 【思考力，判断力，表現力等】 テーマに沿った内容を書いたり，話したりする力を養う。
- 【学びに向かう力，人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，主体的に自律的に学ぶ姿勢を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力，判断力，表現力等】	【学びに向かう力，人間性等】
コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について話されたり，書かれた文等を読んだり，聞いて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話したり，書いたりして伝えている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話したり，書いたりして伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて，読んだり，書いたり，聞いたり，話そうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）					
Lesson 1 Enjoy Your Journey！ 【知識及び技能】 自分が挑戦してみたいことについて，情報や考え，気持ちなどを，理由とともに話して伝える技能を身に付ける。 【思考力，判断力，表現力等】 自分の考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，自分が挑戦してみたいことについて，考えや気持ちなどを理由とともに話して伝える。 【学びに向かう力，人間性等】 自分の考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，自分が挑戦してみたいことについて，主体性をもって考えや気持ちなどを理由とともに話して伝える。	・自分がこれから挑戦したいことについて。 ・不定詞と動名詞の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1 台端末の活用				○	〈知識・技能〉 自分が挑戦してみたいことについて，情報や考え，気持ちなどを，理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，自分が挑戦してみたいことについて，考えや気持ちなどを理由とともに話して伝えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，自分が挑戦してみたいことについて，考えや気持ちなどを理由とともに話して伝えようとしている。	○	○	○	10
Lesson 2 Curry Travels around the World 【知識及び技能】 自分のカレーの好みについて，情報や考え，気持ちなどを，話して伝え合う技能を身に付ける。 【思考力，判断力，表現力等】 自分の考えを相手によりよく理解してもらえるように，自分のカレーの好みについて，話して伝え合うやり取りを続ける。 【学びに向かう力，人間性等】 自分の考えを相手によりよく理解してもらえるように，自分のカレーの好みについて，主体性をもって話して伝え合うやり取りを続ける。	・身近な料理であるカレーの歴史や食文化について。 ・受動態と現在完了形の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1 台端末の活用				○	〈知識・技能〉 自分のカレーの好みについて，情報や考え，気持ちなどを，話して伝え合う技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の考えを相手によりよく理解してもらえるように，自分のカレーの好みについて，話して伝え合うやり取りを続けている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の考えを相手によりよく理解してもらえるように，自分のカレーの好みについて，話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	○	○	○	10
中間考査							○	○		1

1 学期	Lesson 3 School Uniforms 【知識及び技能】 学校での制服の着用について、情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の賛成、反対の意見をよく理解してもらえるように、学校での制服の着用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続ける。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の賛成、反対の意見をよく理解してもらえるように、学校での制服の着用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、主体性をもって理由とともに話して伝え合うやり取りを続ける。	・様々な国の学校の制服の違いや制服文化について。 ・比較級、分詞、関係代名詞について意味や構造を理解。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用				○	〈知識・技能〉 学校での制服の着用について、情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の賛成、反対の意見をよく理解してもらえるように、学校での制服の着用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の賛成、反対の意見をよく理解してもらえるように、学校での制服の着用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	○	○	○	11
	Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima 【知識及び技能】 日本の世界遺産について、情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをよく理解してもらえるように、行ったことのある、または行ってみたい日本の世界遺産について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えをよく理解してもらえるように、行ったことのある、または行ってみたい日本の世界遺産について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、主体性をもって理由とともに話して伝える。	・世界遺産である屋久島の気候や名所、その歴史について。 ・関係代名詞と関係副詞の意味や構造について理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用				○	〈知識・技能〉 日本の世界遺産について、情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の考えをよく理解してもらえるように、行ったことのある、または行ってみたい日本の世界遺産について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の考えをよく理解してもらえるように、行ったことのある、または行ってみたい日本の世界遺産について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝えようとしている。	○	○	○	11
	期末考査							○	○		1

2 学 期	Lesson 5 Baily the Facility Dog	・ファシリティドッグの役割について。 ・不定詞の意味上の主語や間接疑問文、使役動詞、知覚動詞の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	○			〈知識・技能〉 ファシリティドッグについて話されている会話を聞き取る技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 病院にファシリティドッグがいることについて、情報や考えを発表するために、ファシリティドッグについての会話を聞いて、概要や要点を捉えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 病院にファシリティドッグがいることについて、情報や考えを発表するために、ファシリティドッグについての会話を聞いて、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	10
	Lesson 6 Communication without Words	・世界の非言語コミュニケーションの違いや意味について。 ・be動詞の補語になるthat節を含む表現や、対比を表す表現、形式目的語、間接疑問文の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	○			〈知識・技能〉 非言語コミュニケーションについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分が興味のある非言語コミュニケーションについて、情報や考えを発表するために、非言語コミュニケーションについての会話を読んで、概要や要点を捉えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分が興味のある非言語コミュニケーションについて、情報や考えを発表するために、非言語コミュニケーションについての会話を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	10
	中間考査						○	○		1
	Lesson 7 Dear World: Bana's War	・インターネットの良い点、悪い点について自分の考えを、理由を示しながら文章に書いて伝える。 ・関係詞の制限用法や分詞構文についての意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用			○	〈知識・技能〉 インターネットの活用について、情報や考えを理由とともに書いて伝え合う技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の考えをよく理解してもらうために、インターネットの活用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに書いて伝えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の考えをよく理解してもらうために、インターネットの活用について、情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに書いて伝えようとしている。				10
	Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere	・将来自分が就きたい職業について、理由を示しながら自分の考えを話して伝える。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用			○	〈知識・技能〉 将来自分がなりたい職業について、考えや気持ちを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の考えをよく理解してもらうために、自分が将来なりたい職業について、考えや気持ちを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の考えをよく理解してもらうために、自分が将来なりたい職業について、考えや気持ちを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝えている。	○	○	○	10
	期末考査						○	○		1

年間授業計画

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現 I

教 科： 外国語 科 目： 論理・表現 I 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組

教科担当者：（1 組：前村、中村、渡邊）

使用教科書：（数研出版 『EARTHRISE English Logic and Expression I Standard』）

教科 外国語 の目標：

- 〈知識及び技能〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解し、身に着けるようにする。
- 〈思考力、判断力、表現力等〉 テーマに沿った内容を書いたり、話したりする力を養う。
- 〈学びに向かう力、人間性等〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に自律的に学ぶ姿勢を養う。

科目 論理・表現 I の目標：

〈知識及び技能〉	〈思考力、判断力、表現力等〉	〈学びに向かう力、人間性等〉
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり、書かれた文等を読んだり、聞いたりしてその内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理的に注意して話したり、書いたりして伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて、読んだり、書いたり、聞いたり、話そうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	感	配 当 時 数
		聞	読	話 (や り 方)	書					
Lesson 1 Introduce yourself to your class 【知識及び技能】 必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 相手のことを知るために、クラスメートに住んでいるところなどについて質問したり、答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 相手のことを知るために、主体性をもってクラスメートに住んでいるところなどについて質問したり、答えたりする。	・説明・紹介する ・〈S+V+C〉 / 〈S+V+O〉 / 〈S+V+O+O〉 / 〈S+V+O+C〉 ・パフォーマンステスト ・課題の提出					〈知識・技能〉 必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 相手のことを知るために、クラスメートに住んでいるところなどについて質問したり、答えたりしている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 相手のことを知るために、クラスメートに住んでいるところなどについて質問したり、答えたりしようとしている。	○	○	○	4
My treasure 【知識及び技能】 自分が大切にしていることについて発表する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が大切にしていることについて整理し、クラスで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が大切にしていることについて整理し、主体性をもってクラスで発表する。	・説明・紹介する ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○	〈知識・技能〉 自分が大切にしていることについて発表する技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分が大切にしていることについて整理し、クラスで発表している。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分が大切にしていることについて整理し、クラスで発表しようとしている。	○	○	○	4
Malala Yousafzai 【知識及び技能】 マララのスピーチを暗唱し発表する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 マララさんに関して学ぶことを通して世界平和や教育を受ける権利について考え表現する力を身に着ける。 【学びに向かう力、人間性等】 主体性をもってマララの活動内容を理解し、スピーチを暗唱しようとする。	・マララさんスピーチ暗唱 ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○	〈知識・技能〉 マララのスピーチを暗唱し発表する技能を身に付ける。 〈思考・判断・表現〉 マララさんに関して学ぶことを通して世界平和や教育を受ける権利について考え表現する力を身に着ける。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 主体性をもってマララの活動内容を理解し、スピーチを暗唱しようとする。	○	○	○	5
中間考査			○		○		○	○		1

Lesson 4 How can I get there?	・能力・許可・義務などを表す ・can/may/must/have to ・パフォーマンステスト ・課題の提出				(知識・技能) 「公共の場所にはより多くの監視カメラが設置されるべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 「公共の場所にはより多くの監視カメラが設置されるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 (主体的に学習に取り組む態度) 「公共の場所にはより多くの監視カメラが設置されるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	3	
Lesson 5 Would you like to come with me?	・依頼・勧誘や推量などを表す ・would/could/may/ (should have+過去分詞) / (must have+過去分詞) ・パフォーマンステスト ・課題の提出				(知識・技能) would, could, may[might], should have done と must have done を用いて、出席予定のイベントにクラスメートを誘うロールプレイをする技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 自分の友人たちに伝えるために、自分が後悔したことについて、事実と自分の気持ちを整理し、述べる文章を書いている。 (主体的に学習に取り組む態度) 自分の友人たちに伝えるために、自分が後悔したことについて、事実と自分の気持ちを整理し、述べる文章を書こうとしている。	○	○	○	5	
Lesson 6 Something really Japanese	・「～される」を表す (be動詞+過去分詞) ・be made of ～/be interested in ～/be pleased ・パフォーマンステスト ・課題の提出				(知識・技能) (be動詞+過去分詞)を用いて、交換留学生の友だちを祭に誘うEメールを書く技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 交換留学生の友だちを祭に誘うために、祭についての情報を整理し、Eメールを書いている。 (主体的に学習に取り組む態度) 交換留学生の友だちを祭に誘うために、祭についての情報を整理し、Eメールを書こうとしている。	○	○	○	5	
期末考査				○	○			○	○	1

2 学 期	Lesson 7 Do you have any volunteer activities? 【知識及び技能】 「すべての高校において、ボランティア・デーを設けるべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 「すべての高校において、ボランティア・デーを設けるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答える。 【学びに向かう力、人間性等】 「すべての高校において、ボランティア・デーを設けるべきだ」という論題について、主体性をもって自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答える。	・「～すること」などを表す (to do) ・不定詞の名詞的用法/形容詞的用法/副詞的用法/ It is ... to do ~ ・パフォーマンステスト ・課題の提出					（知識・技能） 「すべての高校において、ボランティア・デーを設けるべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて、自分の考えを述べる技能を身に付けている。 （思考・判断・表現） 「すべての高校において、ボランティア・デーを設けるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 （主体的に学習に取り組む態度） 「すべての高校において、ボランティア・デーを設けるべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	4
	Lesson 8 Let's enjoy school life! 【知識及び技能】 （want+0+to do）や（see+0+do）などを用いて、部活動に関するインタビューをする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 部活動に関するインタビューについて、インタビュアーとして質問したり、インタビュアーからの質問に答えたりしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをする。 【学びに向かう力、人間性等】 部活動に関するインタビューについて、主体性をもってインタビュアーとして質問したり、インタビュアーからの質問に答えたりしようとしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをする。	・to do/doを使って表す ・〈want+0(人)+to do〉 / 〈see+0(人)+do〉 / 〈let+0(人)+do〉 / 〈make+0(人)+do〉 ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○	（知識・技能） 〈want+0+to do〉や〈see+0+do〉などを用いて、部活動に関するインタビューをする技能を身に付けている。 （思考・判断・表現） 部活動に関するインタビューについて、インタビュアーとして質問したり、インタビュアーからの質問に答えたりしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしている。 （主体的に学習に取り組む態度） 部活動に関するインタビューについて、インタビュアーとして質問したり、インタビュアーからの質問に答えたりしようとしている。情報や自分の考えを整理し、ロールプレイをしようとしている。	○	○	○	5
	Lesson 9 Are you eco-friendly? 【知識及び技能】 doing（動名詞）を用いて、環境保護のためにできることについて発表する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 環境保護のためにしていることについて整理し、発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が環境保護のためにしていることについて主体性をもって整理し、発表する。	・「～すること」を表す (doing) ・動名詞（主語になるもの/目的語になるもの/前置詞の目的語になるもの）/動名詞の否定形 ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○	（知識・技能） doing（動名詞）を用いて、環境保護のためにできることについて発表する技能を身に付けている。 （思考・判断・表現） 環境保護のためにしていることについて整理し、発表している。 （主体的に学習に取り組む態度） 自分が環境保護のためにしていることについて整理し、発表しようとしている。	○	○	○	5
	中間考査			○	○			○	○		1

3 学 期	Lesson 11 That's new to me! 【知識及び技能】 「健康を維持し、ストレスを軽減するための最善の方法は何か」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 「健康を維持し、ストレスを軽減するための最善の方法は何か」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答える。 【学びに向かう力、人間性等】 「健康を維持し、ストレスを軽減するための最善の方法は何か」という論題について、主体性をもって自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答える。	・doing/doneを使って説明する(2) ・〈see+0(人)+doing〉/〈have+0(物)+done〉/分詞構文 ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○		(知識・技能) 「健康を維持し、ストレスを軽減するための最善の方法は何か」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の考えを述べる技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 「健康を維持し、ストレスを軽減するための最善の方法は何か」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 (主体的に学習に取り組む態度) 「健康を維持し、ストレスを軽減するための最善の方法は何か」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	5
	Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? 【知識及び技能】 who, which (関係代名詞) などを用いて、日本人のノーベル賞受賞者について発表する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 日本人のノーベル賞受賞者について整理し、クラスで発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本人のノーベル賞受賞者について整理し、主体性をもってクラスで発表する。	・人や物について説明する (who, which) ・関係代名詞 (who/which/that) /関係代名詞の継続用法 ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○		(知識・技能) who, which (関係代名詞) などを用いて、日本人のノーベル賞受賞者について発表する技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 日本人のノーベル賞受賞者について整理し、クラスで発表している。 (主体的に学習に取り組む態度) 日本人のノーベル賞受賞者について整理し、クラスで発表しようとしている。	○	○	○	5
	期末考査					○	○		○	○		1
	Lesson 13 I'm interested in history 【知識及び技能】 関係副詞whereの非制限用法などを用いて、日本の歴史的建造物について紹介するパラグラフを書く技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 複数の人々に知ってもらうために、日本の歴史的建造物についての情報を整理し、紹介する文章を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 複数の人々に知ってもらうために、日本の歴史的建造物についての情報を整理し、紹介する文章を書く。	・時や場所などについて説明する ・関係副詞 (when/how/where) /関係副詞の継続用法 ・パフォーマンステスト ・課題の提出					○	(知識・技能) 関係副詞whereの非制限用法などを用いて、日本の歴史的建造物について紹介するパラグラフを書く技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 複数の人々に知ってもらうために、日本の歴史的建造物についての情報を整理し、紹介する文章を書いている。 (主体的に学習に取り組む態度) 複数の人々に知ってもらうために、日本の歴史的建造物についての情報を整理し、紹介する文章を書こうとしている。	○	○	○	5
	Lesson 14 Various countries around the world 【知識及び技能】 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の意見を述べる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答える。 【学びに向かう力、人間性等】 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答える。	・比較を表す ・〈as ~ as ...〉/〈not as ~ as ...〉/比較級/最上級 ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○		(知識・技能) 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、必要な背景知識・語彙・表現を用いて自分の意見を述べる技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 (主体的に学習に取り組む態度) 「日本の高校は海外への修学旅行を企画すべきだ」という論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	5
学 年 末 考 査	Lesson 15 What job are you interested in? 【知識及び技能】 仮定法過去 (If S' + 過去形 [were] ~, S would [could] ...) を用いて、自分が興味のある職業について発表する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が興味のある職業について整理し、発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が興味のある職業について整理し、主体性をもって発表する。	・仮定を表す ・仮定法過去/I wish+仮定法過去/仮定法過去完了 ・パフォーマンステスト ・課題の提出				○		(知識・技能) 仮定法過去 (If S' + 過去形 [were] ~, S would [could] ...) を用いて、自分が興味のある職業について発表する技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) 自分が興味のある職業について整理し、発表している。 (主体的に学習に取り組む態度) 自分が興味のある職業について整理し、発表しようとしている。	○	○	○	5
	授業内テスト					○	○	○	○	○		1

年間授業計画

高等学校 令和7年度（2 学年用）

教科 外国語

科目 英語コミュニケーションⅡ

教 科： 外国語

科 目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組

教科担当者： （1 組：中村、渡邊、前村）

使用教科書：（LANDMARK Fit English communicationⅡ（啓林館））

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり、書かれた文等を読んだり、聞いたりしてその内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり、書いたりして伝えることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて、読んだり、書いたり、聞いたり、話そうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	「やりとり」 話 書					
1 学 期	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan 【知識及び技能】 会話を聞き取るに必要な語彙や表現の知識と技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 会話を聞いて、情報や考えなどを述べるために必要とされる話し手の意図、概要や要点などを捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 会話を聞いて、主体性をもって情報や考えなどを述べるために必要とされる話し手の意図、概要や要点などを捉える。	・北欧女子が見つけた日本の不思議について。 ・不定詞や動名詞の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	○			〈知識・技能〉 会話を聞き取るために必要な語彙や表現の知識と技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 会話を聞いて、情報や考えなどを述べるために必要とされる話し手の意図、概要や要点などを捉えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 会話を聞いて、情報や考えなどを述べるために必要とされる話し手の意図、概要や要点などを捉えようとしている。	○	○	○	14
	Lesson 2 A Message from the Emperor Penguins 【知識及び技能】 文章を読み取るために必要な語彙や表現、文法事項の意味や働きを理解し、書かれた文章を読み取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を読んで、主体性をもって文章の展開、概要や要点などを捉える。	・南極で暮らすコウテイペンギンからのメッセージについて。 ・現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用	○			〈知識・技能〉 文章を読み取るために必要な語彙や表現、文法事項の意味や働きを理解し、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉えようとしている。	○	○	○	13
	中間考査		○		○		○	○	○	1
	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle 【知識及び技能】 情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解し、論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえようように、情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえようように、情報や考えなどを論理性に注意して主体的に詳しく話して伝える。	・世界を驚かせた新幹線清掃チーム TESSEIについて。 ・分詞の形容詞的用法や形式目的語 it=to不定詞、形式目的語 it=that節、(S + V + O + to 不定詞)の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用			○	〈知識・技能〉 情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解し、論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえようように、情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえようように、情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。	○	○	○	13
	Lesson 4 Seeds for the Future 【知識及び技能】 情報や考えなどを話して伝え合うために必要な語彙や表現を理解し、論理性に注意して詳しく話して伝え合う技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえようように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえようように、主体性をもって情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	・絶滅に瀕するタネを守るために活動する高校生を取り組みについて。 ・完了形の受動態、(S + V + O + 過去分詞)の意味や構造を理解する。 ・授業プリント ・一人1台端末の活用		○		〈知識・技能〉 情報や考えなどを話して伝え合うために必要な語彙や表現を理解し、論理性に注意して詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 〈思考・判断・表現〉 自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえようように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉 自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえようように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	○	○	○	13
	期末考査		○		○		○	○	○	1

年間授業計画

高等学校 令和7年度（3学年用）

教科 外国語

科目 英語コミュニケーションⅢ

教科：外国語

科目：英語コミュニケーションⅢ

単位数：4 単位

対象学年組：第3 学年 1 組

教科担当者：（1組：中村、前村、渡邊）

使用教科書：（LANDMARK Fit English communication Ⅲ（啓林館））

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり、書かれた文等を読んだり、聞いたりしてその内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり、書いたりして伝えることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて、読んだり、書いたり、聞いたり、話そうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数	
			聞	読	「やりとり」 話	「発表」 話						書
1 学 期	Lesson 1 Incredible Edible 【知識及び技能】 野菜・果物の栽培や本文の内容についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合う技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 野菜・果物の栽培や本文の内容についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえるように、詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 【学びに向かう力、人間性等】 野菜・果物の栽培や本文の内容についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえるように、主体性をもって詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	・インクレディブル・エディブルで取り上げられている町の取り組みや「食」のもたらす教育や経済効果について。 ・授業プリント ・一人1 台端末の活用			○		（知識・技能） 野菜・果物の栽培や本文の内容についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 （思考・判断・表現） 野菜・果物の栽培や本文の内容についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえるように、詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 （主体的に学習に取り組む態度） 野菜・果物の栽培や本文の内容についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを相手によりよく理解してもらえるように、詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。		○	○	○	14
	Lesson 2 Blood Is Blood 【知識及び技能】 チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読み取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 チャールズ・ドルー医師について理解するために、チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 チャールズ・ドルー医師について理解するために、チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、主体性をもって文章の展開、概要や要点などを捉える。	・輸血技術の向上に貢献したチャールズ・ドルーの半生について。 ・授業プリント ・一人1 台端末の活用		○			（知識・技能） チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 （思考・判断・表現） チャールズ・ドルー医師について理解するために、チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉えている。 （主体的に学習に取り組む態度） チャールズ・ドルー医師について理解するために、チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉えようとしている。		○	○	○	13
	中間考査			○					○	○		1
	Lesson 3 Biomimetics 【知識及び技能】 関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえるように、論理性に注意して詳しく書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえるように、主体性をもって論理性に注意して詳しく書いて伝える。	・植物や生物等の構造を応用して作られた発明品や、私たちの日常生活で使われている技術について。 ・授業プリント ・一人1 台端末の活用			○		（知識・技能） 関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 （思考・判断・表現） 関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえるように、論理性に注意して詳しく書いて伝えていく。 （主体的に学習に取り組む態度） 関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえるように、論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。		○	○	○	13
	Lesson 4 Political Correctness 【知識及び技能】 名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞き取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを述べるために、名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、話し手の意図、概要や要点などを捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを述べるために、名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、主体性をもって話し手の意図、概要や要点などを捉える。	・人種や身体的特性、ジェンダーなどに由来する差別的な言葉遣いを是正し、政治的、社会的に公正な表現を目指すとする「ポリティカル・コレクトネス」について。 ・授業プリント ・一人1 台端末の活用	○				（知識・技能） 名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞き取る技能を身に付けている。 （思考・判断・表現） 名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを述べるために、名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、話し手の意図、概要や要点などを捉えている。 （主体的に学習に取り組む態度） 名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを述べるために、名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、話し手の意図、概要や要点などを捉えようとしている。		○	○	○	13
	期末考査			○					○	○		

3 学 期	Lesson 9 Extinction of Languages	・世界で失われつつあるその地域や国固有の言語についての問題の取り組みについて。				(知識・技能) 言語とアイデンティティについての情報や考えなどを論理性に注意して複数のパラグラフから成る文章で詳しく書いて伝える技能を身に付けている。				
	【知識及び技能】 言語とアイデンティティについての情報や考えなどを論理性に注意して複数のパラグラフから成る文章で詳しく書いて伝える技能を身に付ける。	・授業プリント 一人1台端末の活用				(思考・判断・表現) 言語とアイデンティティについての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえようように、論理性に注意して複数のパラグラフから成る文章で詳しく書いて伝えている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 言語とアイデンティティについての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえようように、論理性に注意して複数のパラグラフから成る文章で詳しく書いて伝えている。					(主体的に学習に取り組む態度) 言語とアイデンティティについての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえようように、論理性に注意して複数のパラグラフから成る文章で詳しく書いて伝えようとしている。	○	○	○	14
	【学びに向かう力、人間性等】 言語とアイデンティティについての情報や考えなどを、自分の意図や考えを読み手によりよく理解してもらえようように、主体性をもって論理性に注意して複数のパラグラフから成る文章で詳しく書いて伝えている。									
	Lesson 10 Jos é Mujica: The World's Poorest President	・ウルグアイの元大統領のホセ・ムヒカの国際的な取り組みや彼の私生活について。				(知識・技能) ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。				
	【知識及び技能】 ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読み取る技能を身に付ける。	・授業プリント 一人1台端末の活用				(思考・判断・表現) ホセ・ムヒカについて理解するために、ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉えている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 ホセ・ムヒカについて理解するために、ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉えている。		○			(主体的に学習に取り組む態度) ホセ・ムヒカについて理解するために、ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読んで、文章の展開、概要や要点などを捉えようとしている。	○	○	○	14
	【学びに向かう力、人間性等】 ホセ・ムヒカについて理解するために、ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読んで、主体性をもって文章の展開、概要や要点などを捉えている。									
	学年末考査		○					○	○	1
							合計		140	

高等学校 令和7年度（3学年用）

教 科：外国語　　　　　　　科 目：英語演習α

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者：（1組：）中村

使用教科書：（

教科 外国語　　　　　　　　　の目標：

单位数： 2 单位

教科 外国語	の目標：
【知識及び技能】	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、専門的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり、書かれた文等を読んだり、聞いたりしてその内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、専門的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり、書いたりして伝えることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて、読んだり、書いたり、聞いたり、話そうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当 時数
			聞	読	話 「やりとり」	話 「発表」	書					
1 学 期	長文読解、英作文、語彙の強化	・長文読解 ・英作文					(知識・技能) まとまりのある文章を読み、その概要をすばやく読み取ることができる。 (思考・判断・表現) 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。質問内容を読み取って、自分の意見とその理由を80～100語程度で表現することができる。 (主体的に学習に取り組む態度) 自分の意図や考えを相手にによりよく理解してもらるように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。				13	
	中間考査										1	
	長文読解、英作文、語彙の強化	・長文読解 ・英作文					(知識・技能) まとまりのある文章を読み、その概要をすばやく読み取ることができる。 (思考・判断・表現) 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。質問内容を読み取って、自分の意見とその理由を80～100語程度で表現することができる。 (主体的に学習に取り組む態度) 自分の意図や考えを相手にによりよく理解してもらるように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。				13	
	期末考査										1	
2 学 期	長文読解、英作文、語彙の強化	・長文読解 ・英作文					(知識・技能) まとまりのある文章を読み、その概要をすばやく読み取ることができる。 (思考・判断・表現) 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。質問内容を読み取って、自分の意見とその理由を80～100語程度で表現することができる。 (主体的に学習に取り組む態度) 自分の意図や考えを相手にによりよく理解してもらるように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。				13	
	中間考査										1	
	長文読解、英作文、語彙の強化	・長文読解 ・英作文					(知識・技能) まとまりのある文章を読み、その概要をすばやく読み取ることができる。 (思考・判断・表現) 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。質問内容を読み取って、自分の意見とその理由を80～100語程度で表現することができる。 (主体的に学習に取り組む態度) 自分の意図や考えを相手にによりよく理解してもらるように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。				15	
	期末考査										1	
3 学 期	長文読解、英作文、語彙の強化	・長文読解 ・英作文					(知識・技能) まとまりのある文章を読み、その概要をすばやく読み取ることができる。 (思考・判断・表現) 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。質問内容を読み取って、自分の意見とその理由を80～100語程度で表現することができる。 (主体的に学習に取り組む態度) 自分の意図や考えを相手にによりよく理解してもらるように、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。				12	
合計												
70												